

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日
平成 31 年 4 月 3 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, and 法令根拠. Includes details for '農業集落排水施設使用料徴収事業' and '下水道の整備'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes a detailed list of expenses and a description of the business process.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 6 columns: ①手段, ④活動指標, ②対象, ⑤対象指標, ③意図, ⑥成果指標. Shows performance metrics for '活動件数', '使用世帯', and '収入金額' across 29, 30, and 01 fiscal years.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input volume and costs. Columns include 29年度 (実績), 30年度 (実績), 01年度 (計画), and 期間限定総投入量. Rows list various cost items like 国庫支出金, 事業費計(A), and 正規職員従事人数.

Table comparing 30年度事業費実績 (千円) and 01年度事業費予算 (千円). Rows include 12 役務費, 13 委託料, 14 使用料及び賃借料, 27 公課費, and a total (合計) of 6,014 for 30 and 16,663 for 01.

(4) 当該年度の実施内容

Table with 4 columns: 01年度の事業内容, 02年度の事業内容, 03年度の事業内容, and a description of the implementation content. Includes a list of main activities and a right-pointing arrow.

事務事業名	農業集落排水施設使用料徴収事業	事務事業No.	50503000128	所属課	下水道課
-------	-----------------	---------	-------------	-----	------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 農業集落排水事業8施設、供用開始に伴い使用料を徴収している。使用料は接続状況により増加している。		
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 供用開始後、旧町村単位で使用料は口座振替や納付書を送付し納入していましたが、現在水道事業に徴収委託をして口座振替を統一した。		
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">改革改善を行う</td> <td>農業集落排水においては、未納額が年々増加の傾向が見られる。平成31年1月から業務委託での徴収になるため、どのくらい上がるかを見届ける必要がある。</td> </tr> </table>	改革改善を行う	農業集落排水においては、未納額が年々増加の傾向が見られる。平成31年1月から業務委託での徴収になるため、どのくらい上がるかを見届ける必要がある。
改革改善を行う	農業集落排水においては、未納額が年々増加の傾向が見られる。平成31年1月から業務委託での徴収になるため、どのくらい上がるかを見届ける必要がある。	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	施設使用者の使用料に対する事務であり財源確保により安定した事業の運営をする。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	事業主体は市であり公共の福祉に関する事項で使用者の使用料に対する事務である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	収入率向上に向けた対策を行い、滞納者の減少を図る必要がある。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有	事業の廃止は、ライフラインの維持を図るため不可能である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	他に手段がない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか? やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	地区は限定されており、新規事業はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	条例に基づき使用者から負担金を徴収しているので、公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>①目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>②有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	①目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 下水道使用料については、年々収入が増加しているが、まだまだ接続率が低い状況にあるため今後とも啓発活動を実施して独立を向上させて経営の安定化を図る。																			
①目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
②有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
③効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
④公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
(3) 今後の事業の方向性 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="2">⇨ <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> <td rowspan="2"> (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる </td> <td><input type="checkbox"/> 効率性の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持</td> <td><input type="checkbox"/> 公平性の改善</td> <td><input type="checkbox"/> 連携ができる</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	⇨ <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 効率性の改善	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 公平性の改善	<input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	⇨ <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う			(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 効率性の改善																										
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 公平性の改善		<input type="checkbox"/> 連携ができる																										
		コスト																														
		削減	維持	増加																												
成果	向上		○																													
	維持			×																												
	低下			×																												
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 徴収率については、今後も啓発活動を実施し徴収率の向上を推進していく。		(6) 事務事業優先度評価結果 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td></td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑤	コスト削減優先度評価結果																											
成果優先度評価結果	⑤																															
コスト削減優先度評価結果																																

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
---	---